

日本アミノ酸学会 第5回産官学連携シンポジウム

アミノ酸科学の多彩な世界 ～その起源から未来まで～

日時 2018年6月18日(月)
13:00-19:00

会場 東京大学弥生講堂
一条ホール/セイホクギャラリー

13:10～ 第1部 アミノ酸の起源

「宇宙および原始地球上でのアミノ酸の起源」

小林憲正 (横浜国立大学)

13:40～ 第2部 タンパク質・アミノ酸の正しい理解と利用に向けて

「日本食品標準成分表2015年版におけるたんぱく質およびアミノ酸」

渡邊智子 (千葉県立保健医療大学)

「日本人のたんぱく質、アミノ酸摂取量の現状」

高田和子 (医薬基盤・健康・栄養研究所)

「アレルギーとなる食物タンパクの摂取に関するパラダイムシフト」

大矢幸弘 (国立成育医療研究センター)

15:20～ 第3部 アミノ酸科学の可能性

「アミノ酸で植物の病害抵抗力をパワーアップ」

瀬尾茂美 (農業・食品産業技術総合研究機構)

「特殊ペプチド創薬イノベーション」

菅裕明 (東京大学)

16:45～ 第4部 ポスターセッション

17:45～ 第5部 ミキサー (ポスター発表会場にて)

参加定員:300名(先着順、右記サイトで事前登録をお願い致します) 日本アミノ酸学会:<http://www.asas.or.jp/jsaas/>
参加費:一般 3,000円、学生 無料

問い合わせ先:実行委員長 平林由理(味の素株式会社広報部)

TEL: 03-5250-8183 FAX: 03-5250-8314 e-mail: yuri_hirabayashi@ajinomoto.com

協賛: D-アミノ酸学会、東京都栄養士会、日本宇宙生物科学会、日本栄養改善学会、日本栄養士会、日本栄養・食糧学会、日本家政学会、日本外科代謝栄養学会、日本植物生理学会、日本スポーツ栄養学会、日本畜産学会、日本調理科学会、日本トリプトファン研究会、日本農芸化学会、日本分析化学会、日本ペプチド学会